

社団法人 日本天文学会 通常総会報告

2000年（平成12年）4月4日（金） 16：30～18：20

於：東京大学本郷キャンパス 理学部4号館

議長：尾崎洋二

議事に先立ち出席者数の確認がなされた。事前投票総数は291、総会出席者は153である。出席者のうちで事前投票をした18人は、事前投票の方を無効とした。従って有効出席者総数は426で、定足数（正会員総数1399人の5分の1＝277）を満たすことを確認した。次に署名人として井上一氏、山本智氏が選出された。続いて各賞の授与式が行われ、以下の方々にそれぞれの賞が授与された。

● 天体発見賞：

天体発見賞選考委員会の選考を経て、以下の5件5名に天体発見賞が贈呈された。

山本 稔氏：いて座に新星（Nova Sgr 1999 = V4444 Sgr）を発見

多胡 昭彦氏：わしに新星（Nova Aql 1999 = V1493 Aql）を発見

青木 昌勝氏：ろ座に超新星（SN 1999eu）を発見

高見沢今朝雄氏：うみへび座に超新星（SN 1999gh）を発見

串田 麗樹氏：おおぐま座に超新星（SN 1999gi）を発見

● 天体発見功労賞：

天体発見賞選考委員会の選考を経て、以下の1件1名に天体発見功労賞が贈呈された。

串田 麗樹氏：かに座に超新星（SN 1999aa）を独立発見

● 林忠四郎賞・欧文報告論文賞：

林忠四郎賞選考委員会の選考を経て、林忠四郎賞が以下の1件1名に、また欧文報告論文賞が1件8名に贈呈された。

○ 林忠四郎賞

中島 紀氏：低温褐色矮星の発見

○ 欧文報告論文賞

小山勝二氏、衣笠健三氏、松崎恵一氏、西内満美子氏、松崎睦氏、

鳥居研一氏、山内茂雄氏、Bend ASCHENBACH氏：

Discovery of Non-Thermal X-ray from the Northwest Shell of the New SNR RX J1713.7-3946 : The Second SN 1006 ? (Publ. Astron. Soc. Japan, vol. 49, 1997, pp. L7-L11.)

議事の経過および結果

1. 1999年度天文学会事業報告（第1号議案）を大石庶務理事が行った。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
2. 1999年度天文学会会計報告（第2号議案）を立松会計理事が行った。その後監査報告を杉本監事が行なった。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
3. 2000～2003年度の評議員候補者名簿が大石庶務理事より提示された。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
4. その他

（1）独立行政法人化に関する天文学研究連絡会議との共同声明を約200の関係機関に送付したことが大石庶務理事から報告された。これに関連して質疑応答が行われ、文部省など政府関係機関にも共同声明を送付することとした。

（2）ASTRO-Eの打ち上げに関して、宇宙科学研究所の井上一氏から説明があった。

（3）国立天文台の福島登志夫氏から春季年会は3月中に開催してほしいという要望が寄せられた。